



Iwate Association for UNICEF

2018年4月  
【発行】  
岩手県ユニセフ協会  
(旧 日本ユニセフ協会岩手県支部)

〒020-0690  
岩手県滝沢市土沢220-3 いわて生協本部2F  
TEL 019-687-4460 FAX 019-687-4491  
e-mail : sn.iunicef\_iwate@todock.jp  
ホームページ http://www.unicef-iwate.jp/

ユニセフ写真パネル展報告

アグネス大使シリア周辺国訪問

シリア難民の子どもたちを  
「失われた世代」にしないために



©日本ユニセフ協会/2017/S.Taura  
▲故郷シリアについて話す少女たち



2017年4月、アグネス・チャン ユニセフ・アジア親善大使は、難民キャンプでの支援に留まらず、地元の学校での受け入れなどを含めた持続可能な教育支援体制の構築など、周辺国の地元政府やユニセフによる「失われた世代」を作らないための取り組みを取材しました。

盛岡市プラザおでって3月15日～18日、花巻市妙圓寺3月20日～24日で「アグネス大使・シリア周辺国視察」ユニセフ写真パネル展を開催し、参加者400名を超え参加者から平和への強い願いが寄せられました。

「緑があって、花があってね。鳥がとんでね」「色がいっぱい！色のカクテルみたいな国」と子どもたちの故郷自慢が止まらない！彼らの住む町を、恵まれた自然を、どのようにして取り戻せるというのだろう。故郷を追われてもなお表情豊かな子どもたちの言葉に涙があふれました。など・・・  
ユニセフカレンダー・募金、募金につながる「書損じハガキ」「外国コイン」「古切手」など会場にとどけていただきました。

ユニセフ募金 15,579円。ご協力ありがとうございました。

シリア危機7年 2017年は子どもの被害が過去最大

障がいを負った子どもたち、疎外の恐れ ユニセフ、子どもを優先した復旧・復興支援求める



© UNICEF/UNO177793/Al-Issa

初めは恐怖で家から出られなかったサナアちゃんも、ユニセフの「子どもにやさしい空間」に通うことで心を開けるようになった。(シリア・アレッポ東部)2018年2月28日撮影

爆発型兵器の使用および人口密度の高い場所への無差別攻撃は、子どもたちの犠牲を増加させ、今では一般市民の犠牲者の4分の1を占めます。これらの数字は国連が確認できた件数のみで、実際はさらに多い可能性があります。シリア国内には推定330万人の子どもたちが、地雷、不発弾、簡易爆発装置を含む爆発物の危険に晒されています。

150万人以上の人々が、戦争の影響により治ることのない身体的障がいを負い、そのうち8万6,000人が手足を失いました。



2017年のシリアの実情から

800万人以上

今すぐ支援の必要な子どもたち

170万人以上

学ぶチャンスが奪われ未来を閉ざされる子どもたち

70%

安全な水を利用できない人口

8年目を迎えるシリア危機。子どもたちは取り残され、暴力を目の当たりにし、紛争によって命を脅かされています。2017年もシリア紛争は弱まることなく続き、2018年の1月と2月だけでも、暴力の激化により1,000人の子どもが死傷しています。シリア国内に取り残された人、また、周辺国の避難民キャンプでの生活を余儀なくされている、支援が必要な子どもの数は800万人以上と、2012年当時の50万人から、15倍以上に膨れ上がっています。10,000人近い子どもたちは保護者を伴っておらず、学校に通えない、児童労働や児童婚などの搾取の

被害に遭うリスクが高くなります。

子どもたちのこの悲惨な状況は、子どもたち自身の選択でも、子どもたちの力が及ぶ範囲のことでもありません。子どもたちには、保護が必要です。子どもたちには、守られる権利があるのです。ユニセフは紛争終結のためにより強力な外交努力を通じて、子どもたちに悲劇をもたらすこの巨大な流れの根本原因に取り組むべきであること、そして難民たちの祖国への開発支援と人道支援が必要であると国際社会に対して訴えています。

シリア緊急募金にご協力を

郵便局(ゆうちょ銀行)募金口座

振替口座：00190-5-31000

口座名義：公益財団法人

日本ユニセフ協会

※通信欄に「シリア」K1-030岩手と明記ください。窓口での振り込みの場合は、送金手数料が免除されます。税制上の優遇措置(寄付金控除)



# 岩手県ユニセフ協会活動報告

## 2017ハンド・イン・ハンド街頭募金活動

岩手県ユニセフ協会「2017ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金キャンペーン」報告

～子どもに生きるチャンスを～ ボランティア482名(内 中学生・高校生・大学生446名)が参加



▲川徳前

「2017 ハンド・イン・ハンド募金キャンペーン」は、盛岡市内、花巻市内で12月9日に実施しました。宮古市内:12月23日開催。盛岡・花巻・宮古13会場のキャンペーンには、19校の中学生・高校生・大学生と一般ボランティア482名(内:中学生・高校生446名)が参加しました。この募金キャンペーンで寄せられた**ユニセフ募金額は54万3,084円**でした。

ご協力いただきました企業・団体・個人のみなさま、ありがとうございました。

### 盛岡市内ユニセフ募金活動

最初に紙芝居でユニセフ活動を学びました。



### 宮古市内ユニセフ募金活動



## ユニセフ出前講座・募金贈呈

2018年1月24日、金ヶ崎町立三ヶ尻小学校、2月7日岩手大学教育学部社会科教育科でユニセフ出前講座が開催され世界の子どもの状況、子どもの権利条約とユニセフの活動を学びました。学校児童会・生徒会の募金は、岩手県学校生協を通して感謝状を付けています。



▲盛岡市立厨川小学校



▲金ヶ崎町立三ヶ尻小学校



▲盛岡レオクラブ



▲岩手大学教育学部社会科教育科

### 2017ハンド・イン・ハンド街頭募金活動

- 盛岡市内 12月9日(土) 12:00~15:00 7ヶ所  
会場…カワトク前、ホットライン着町、クロステラス盛岡、MOSSビル、アネックスカワトク前、ベルフ仙北、ベルフまつぞの
- 花巻市内 12月9日(土) 11:00~12:30  
会場…アルテマルカン桜台店、ピブレ花巻店、コープ花巻あうる、イトーヨーカ堂花巻店
- 宮古市内 12月23日(土) 会場…ベルフ西町、マリンコープDORA、薬王堂

### 参加校 16校

- 県立盛岡第二高校 ●県立不来方高校 ●盛岡白百合学園高校 ●県立盛岡北高校
- 県立盛岡第四高校 ●県立盛岡農業高校 ●盛岡中央高校 ●盛岡大学生委員会
- 大宮中学校 ●河南中学校 ●松園中学校 ●県立花巻南高校
- 県立花巻農業高校 ●県立花北青雲高校 ●南城中学校 ●宮古第二中学校
- 宮古河南中学校 ●宮古西中学校 ●宮古第一中学校

### 寄せられた感想から

- ♥最初の事前学習でユニセフ募金がどのような人々に届いているのか、何に使われているのかを知ることができた。たくさんの方々に募金に協力いただき、盛岡の方々の心温かさを感じました。機会があれば、またユニセフ募金活動に参加したいと思います。
- ♥いつも募金活動をしている人たちがいても、そのまま通っていたけどこれからは募金をしようと思いました。1円でも多くの募金ができ、世界の子どもたちが一緒に同じような教育が受けられる日が来てほしいです。とても貴重な体験をすることができました。
- ♥ユニセフを知る機会となりました。東日本大震災の時にうけたご恩を返せるように頑張りました。
- ♥外国人の方や子どもも協力していただいて、世界中で同じ気持ちをもっていることを実感できて良かった。



## 東日本大震災支援

2017年12月23日、大槌キッズコーラスとあぐだまめコンサートが開催され、県ユニセフ協会からボランティア10名が参加し、笑顔いっぱいの子どもたちに声援を送りました。



ありがとうございました

先日はご多忙の中、東やあぐだまめコンサートにお越しいただき誠にありがとうございました。おかげさまで皆様喜んでいただける会となりました。たくさんのお手と笑顔の笑顔で、歌うことの喜びを一緒に感じたいと思います。これからも一生懸命活動してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。 大槌キッズコーラスとあぐだまめコンサートのボランティアスタッフ 工藤景子

## CAPリアスだよりから

昨年7ワークを実施し、今年に入って2月山田中央保育園、日台さずな保育園、折笠保育園、大沢保育園で保護者ワーク、子どもワークが開催されました。スタッフのみなさんです。

J-CAPT 石附さん、木村さんは震災後からずっと支援していただいております。



事務局 福士久美子

## 難民を知るワークショップに参加して



3月24日、JICA東北とNPO法人IVY(イラク北部クルド自治区で、シリア難民・イラク国内避難民対象に教育支援と越冬支援を実施)主催の難民を知るワークショップに参加しました。もし、あなたが故郷を追われたら…基礎知識として難民を学び、高校生も参加しグループとなって難民の立場になって考えたり感じたり、現状を知りこれから何が必要かを考え合いました。

ボランティアスタッフ 工藤景子

## 2018年度第1回理事会・評議員会開催



3月30日、2018年度第1回理事会・評議員会がプラザおでっでで開催され、2017年度事業報告・決算報告、2018年度事業計画・収支予算案・役員の方について、提案どおり承認決定されました。

●今年度の主な事業  
・ユニセフ写真パネル展(3月実施済)・5月20日 第8回ユニセフラブウォークinいわて・7月22日 花巻友の会30周年記念チャリティーコンサート・7月29日 ユニセフシアター LION~25年目のただいま~・9月ユニセフ講座 SDGsと私たちの未来・12月ユニセフ ハンド・イン・ハンド街頭募金活動

2017年度ユニセフ募金 (1月~12月)

543万2,227円

(一般募金・シリア緊急募金・ロヒンギヤ緊急募金・東ティモール指定募金)

賛助会員 181名

(団体3・一般176名・学生2名)

## ユニセフと持続可能な開発目標(SDGs エスディーゼーズ)

年代	取り組み
1960年代~1970年代	1961 国連開発の十年「南北問題」や途上国の生活向上
1978 アルマアタ宣言 WHO/UNICEF Health for Allの考え方	健康とは身体的・精神的・社会的に完全に良好な状態であり、単に疾病のない状態や病弱でないことではない。健康は基本的人権の一つであり、可能な限り高度な健康水準を達成することは最も重要な世界全体の社会目標である。(第一案)
1982 子どもの生存革命(J.グラント)	①発育観察、②ORS、③母乳育児、④予防接種 シンプル、ローコスト、ハイインパクト
1990 子どものための世界サミット	2000年までに5歳未満児死亡率を1/3にするなどシンプルで、測定可能、期限付きの普遍的な目標が、人々を動かす結果を出すことが分かってきた。
1990年代 たくさんのサミットで目標	教育、環境(リオ)、人権、社会開発、女性etc
2000 ミレニアム開発目標(MDGs)	2015年までの 8つの目標、21のターゲット
2015 持続可能な開発目標(SDGs)	2030年までの 17の目標、169のターゲット

- 持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継。
- 2015年9月の国連サミットで採択された。
- 「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、開発途上国のみならず、先進国自身も取り組む2016年から2030年までの国際目標。

### SDGsのもうひとつの捉え方



### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsの特徴

- 1 Universality 途上国だけでなく、日本を含めた先進国も目標達成を目指す
- 2 Equity「公平性」 誰一人として取り残さない格差の是正に焦点
- 3 社会・経済・環境面からなる持続可能な開発

### SDGsの考え方

- "誰ひとり取り残さない" No one will be left behind
- すべての人のための目標の達成をめざし、もっとも脆弱な立場の人々に焦点をあてます。
- 5つのP - People, Planet, Prosperity, Peace, Partnership
- 人間、地球、豊かさ、平和のための目標であり、国際社会のパートナーシップにより実現をめざします。

### ユニセフとSDGs

ユニセフは、SDGsにも掲げられることになった、すべての子どもに公平な機会を提供し、もっとも取り残されている子どもたちに焦点をあてる「公平性のアプローチ」に基づき、世界の子どもの権利の実現と健やかな成長を促進するための活動を行っています。ユニセフの活動のすべての分野は、密接にSDGsと関わっています。

### ユニセフ協会は

ユニセフや日本ユニセフ協会は、子どもたちや先生のための資料の作成等を通じて、子どもたちへのSDGs教育を支援しています。

なぜSDGsを子どもに伝えることが大切か

今の0歳~17歳は、2030年には13歳~30歳になっている。2030年、地球を支えているのは、今の子どもたちだから。



# 第8回 ユニセフラブウォーク in いわて

5月20日(日)、ユニセフ・ラブウォーク、チャリティーイベントを開催します。さわやかな風を受けて、子どもたちから高齢者まで幅広い年齢層の人が参加するユニセフイベントです。(前年は約200名)。



**健康づくりとユニセフ募金** 今年の募金テーマは、「子どもたちに生きるチャンス」。世界では、約6秒にひとりの子どもたちが予防可能な原因で5歳の誕生日を迎える前に命を落としていきます。ユニセフは、すべての子どもが生まれた国や境遇に関係なく等しく守られるように、予防接種の普及、栄養改善など総合的な支援活動を行っています。ユニセフ・ラブウォークの参加費の一部はユニセフの事業を支える大切な資金となります。

2018年 **5月20日(日)**

- 会場** 盛岡城跡公園広場 ※スタート・ゴール/5km・10km
- 受付** 8:30~ **出発式** 9:15
- スタート** 10km...9:30 5km...9:30
- 参加定員** 300名
- 参加費** 大人...**500円** 子ども(18歳未満)...**200円**  
(共にユニセフ募金、保険の費用を含む)
- 主催** 岩手県ユニセフ協会、岩手県ウオーキング協会、盛岡市ウオーキング協会
- 後援** 岩手県教育委員会、盛岡市教育委員会、滝沢市教育委員会

### お申し込みは

住所・氏名・年齢・コースを明記の上、TEL・FAX・Eメールいずれかでお申し込み下さい。(電話の場合:月~金 10時~16時)

### 申し込み先

**第8回ユニセフ・ラブウォーク in いわて 実行委員会**  
 岩手県ユニセフ協会  
 〒020-0690  
 滝沢市土沢220-3 いわて生協本部2階  
 TEL:019-687-4460 FAX:019-687-4491  
 E-mail:sn.iunicef\_iwate@todock.jp

## 賛助会員として、世界の子どもたちのためにユニセフを応援しませんか



ユニセフ日本委員会として、日本国内での募金活動、広報およびアドボカシー(政策提言)活動を担う日本ユニセフ協会を、年会費によってご支援いただく方法です。会員登録をいただき、日本ユニセフ協会の機関誌やさまざまなユニセフの資料を通して、世界の子どもたちのおかれている状況について理解を深めてみませんか。国内で行われるユニセフ協力活動の情報を入手し、さまざまなイベントにご参加ください。

### 賛助会員の種類・会費・会員期間

種類	対象	賛助会員 ※1口以上、何口でもご協力いただけます	賛助会員期間
①一般賛助会員	個人の方	1口 5,000円	入会月~1年間
②学生賛助会員	18歳以上の学生の方	1口 2,000円	入会月~1年間
③団体賛助会員	団体、法人、企業	1口 100,000円	入会月~1年間

※一般・学生賛助会員は個人名でのお申込みに限ります。

※賛助会員は寄付控除の対象になります。

**賛助会員を希望される方は県ユニセフ協会まで。**

## 岩手県ユニセフ協会花巻友の会 30年記念チャリティーコンサート

1989年に設立した(財)日本ユニセフ協会花巻友の会は、2001年設立した(財)日本ユニセフ協会岩手県支部(現岩手県ユニセフ協会)の一員として活動をすすめてきました。ユニセフ活動の輪をさらにひろげ「宮沢賢治の精神を願いとして30年」記念コンサートを開催します。岩手県立不來方高校音楽部、市内中・高校生のみなさん・市民コーラスのみなさんが出演します。

**日時** 2018年 **7月22日(日)** 13:30~16:00

**会場** なはんプラザCOMZホール **定員** 400名

**参加費** **協賛券:500円** (高校生以下無料)

**主催**: 岩手県ユニセフ協会花巻友の会実行委員会 **共催**: 花巻市

**アカデミー賞 作品賞ほか6部門ノミネート!**  
 <作品賞、助演男優賞(アワ・バチル)、助演女優賞(ニコール・キッドマン)、脚色賞、撮影賞、作曲賞>  
**本年度ゴールデン・グローブ賞 作品賞ほか4部門ノミネート!**  
 <作品賞(ドラマ部門)、助演男優賞(アワ・バチル)、助演女優賞(ニコール・キッドマン)、作曲賞>

**25年間迷子だった男が、Google Earthで起こした奇跡とは—? 世界が驚愕した感動の実話!**



**ライオン**  
25年目のたぐいま



©2016 Long Way Home Holdings Pty Ltd and Screen Australia

5歳で迷子となり家族と生き別れ、その後養子となってオーストラリアで育った。5歳の身に迫る人身売買や飢えといった危険。映画は、Google Earth ※を駆使して25年ぶりにインドへ里帰りを果たした実話をもとにしています。 ※衛星写真で世界を見て回れる3D地図ソフト

**日時** 2018年 **7月29日(日)** 13:30~15:30

**会場** 岩手教育会館 2階多目的ホール **入場無料**

**参加券** 340名先着受付 6月1日より発行

## ユニセフ支援ギフト

途上国の子どもたちに、ユニセフの支援物資をプレゼントしませんか。



### ユニセフ支援ギフトとは?

ユニセフの支援物資を、途上国の子どもたちにプレゼントするご支援方法です。ワクチン、治療用ミルク、蚊帳などのユニセフの支援物資をご指定ください。ユニセフがあなたに代わって、子どもたちのもとにお届けします。



**支援ギフトカタログは県ユニセフ協会まで**

## あ・と・が・き

○ユニセフのネパール大地震緊急募金は昨年10月末で終了しました。3月2日、岩手県国際交流協会主催「アジアナイト」でネパールを代表するミュージシャン、パンチャ・ラマさんのパンズリ・竹笛とエベレストを最高峰とする世界最大の山脈・壮大な光景に心を奪われるような美しく幻の山並みに、ヒマラヤの風を感じ至福のひとつを過ごしました。学校教育支援をしているパンチャ・ラマさんのニュースでは、ネパールの復興支援は少しずつ進んでいるものの山間部はまだだという。道はでこぼこ...

○3月運営会議(ボランティアスタッフ)、5月20日のユニセフ・ラブウォークは、5kmは中津川・北上川の遊歩道に変更となり、盛岡市ウオーキング協会藤澤一男事務局長からコース説明と注意点を伺いました。啄木であい道、賢治の井戸などあります。(盛岡市中央公民館改装工事のため)

(事務局)